

# はじめ通信

HAJIME TSUSHIN

佐々木紀 後援会機関紙 第3号



景気回復の実感を早急に  
地方に広げたい!!

ローカルアベノミクスの浸透に向けて。  
地方経済の再生なくして、日本経済の基盤は築けない。

**佐々木紀分科員** 本日は地元を回って感じたことや寄せられた声を、ものづくりに関する分野に限って、質疑を通じてお届けしたい。石川県では伝統と文化を創造、継承する過程で培われたものづくりの精神が、付加価値の高い技術を持ったミッドトップ企業を数多く育てている。(中略)景気回復の実感を地方にまで行き渡らせ、地方を活性化させるには、地方の中核企業やグローバルミッド企業への支援が重要だと考えるが、  
**茂木敏充経済産業大臣** 来年度からグローバルミッド企業をめぐらす中堅企業等が海外市場に乗り出す際に必要となる資金を供給する制度を創設する。(中略)  
「マツの女性社員を見てみると出生率が東京では一にいかないが地方ではそれを超えるという。少子化社会の解決にもつながる重要なヒントだ。昨年成立した産業競争力強化法に続き、大胆な設備投資減税、研究開発税制の拡充など一兆円規模の税制改正も決定した。地域の中堅企業の競争力強化に積極的に取り組んでいきたい。  
**佐々木紀分科員** 地方の経済活性化には、グローバルミッド企業や特に下請関連企業

に仕事を出してくれる中核企業の誘致が欠かせない。地方への企業立地を促進する企業誘致に関する施策を伺いたい。  
**加藤洋政府参考人** 企業立地促進法に基づき、地方自治体が地域において効果的、効率的な産業機能を集積させるべき区域と業種を指定した基本計画を策定することになっている。指定された区域に当該業種に属する企業が新たに立地する際に、地方自治体が不動産取得税や固定資産税の課税を減免する場合に、減収補填するような措置を講じている。地方圏における魅力的な雇用投資環境の整備に努めたい。  
**佐々木紀分科員** 今は円安傾向にあるから大企業や地方の中核企業の利益はふえる。しかし、下請け企業は原材料の価格や生産コストがアップしているため、利益が出るところが厳しくなっていく。元請がもった分を下請に還元すべく、下請への発注価格の上乗せを要請することについて、ご見解を伺いたい。・・・(以下、中小企業、小規模事業者の賃上げや環境改善を質疑。さらに九谷焼の商品を示して伝統工芸産業への支援策などを要請した)

2014 2/26  
地方の中核企業や伝統工芸  
産業等への支援策を質疑  
◆第186回国会 衆議院予算委員会 第七分科会  
(質疑前半の要旨)  
★「衆議院TVインターネット  
審議中継」のビデオライブラ  
リで、この審議をご覧いた  
できます。(30分)

はじめのつぶやき  
去年の春、息子が幼稚園を卒園する時に家内と私に宛てて書いた手紙です。「あかちゃんのおかげで お世話してくれてありがとう」の言葉に笑っていたのか、泣いていたのか戸惑いました。ただ、「いそがいけど、やさしいおとうさんがだいすき」と書いてあったのを見てホッとしました。  
国政の場に挑んだ私は、家庭的な「良き父親」になることのむずかしさは覚悟していました。今は、子どもと向き合う時間も少なく、父親らしいことなどほとんどやれない日々を過ごしていますが、「だいすき」のひとつに救われた気持ちです。  
息子がもう少し成長した時に、国とふるさとのために全力で奔走する私の背中を見て「誇れる父」と思われたら本望。今日もまた「父親失格」の私です。

ふるさと 東奔西走  
ふるさとの生活感をともじり、多くの皆さんと話し合う。地方の元気を作り出す。国政活動は、そこから始まる。

- 川北町新年互礼会 (1/2・川北町) 新年互礼会
- (1/25・石川県地産産業振興センター) 第1回ドクターヘリ研究会
- (5/10・小松市) お旅まつり
- (4/19・小松市) 第39回九谷と花選抜出会い展
- (5/3・加賀市) 山中漆器祭
- (3/16・能美市) ジュニアスポーツクラブ発表大会
- (4/29・白山市) 「初め湯」まつり
- (5/18・白山市) おがえり祭り
- (4/29・加賀市) 塩屋地区視察
- (3/22・野々市市) 椿まつり
- (5/3・能美市) 茶碗まつり五彩レンジャーショー

Message from HAJIME  
議員の使命  
「議員」の職種をなぜ「政治家」というのか、ふと考えました。国会や地方議会の「議員」は法律や条例の整備が任務。当然そのために多くの調査や視察などが必要であり、それらすべての仕事を称して「政治家」というのだろうかと考えています。  
今国会では約百本の法案が成立しましたが審議の内容が「説明不足」と非難されることもありました。与野党とも、選挙のための公約文書を配布することには熱心ですが、党の政策を普段から広報し国民と語り合う努力が十分とはいえません。  
議会審議に関する最近の話題といえば、議場の「ヤジ」の問題。国会の場でも無意味と思われるヤジが少なくありません。「ヤジは議場の花」と言った人がいるそうですが、花のようなヤジなど、まれなのが現実です。「議論」を尽くすことが議員に課せられた責務であることを再認識し、私自身も皆さまにその議論について丁寧にご説明するとともに、多くのご意見に耳を傾けて、次の議論に立ち向かいたいと決意を新たにしています。  
佐々木はじめ

編集後記  
平素から自民党と衆議院議員・佐々木はじめに力強いご支援を賜り、深く感謝申し上げます。  
国民の声を代表して国の歩むべき道を審議するのが代議士。本紙にはその代議士とふるさとの皆さまをつなぐ大切な役目があります。佐々木はじめが今何に向かって、どのように走り続けているのか、そのほんの一部でもお伝えできるよう努力してまいりますので、今後ともご意見やご感想をお寄せくださいますよう、よろしくお願いいたします。

一枚の写真  
この写真から想像すると、普段からひよっくんなことばかりしていたのか?と思ってしまうのですが、写真を撮られるのが照れくさくて、こんなポーズをとることがよくあったと母が教えてくれました。  
着ているセーターは年上のいとこ2人からもらった、いわゆるお下がりが。祖母からもらった、ものを大切にすることを厳しく教えられてきた佐々木家。さらに2人の弟が順に受け継いだところで、一番下の弟が着る頃には結構使い古された状態に。それでも不満つ言わずに着ていた弟が感心です。



# まじめなはじめの 活動報告

## 丁寧で力強い国政活動をめざして。

国民に負担をお願いすることとなった消費税増税に、みなさんがご理解いただき、ご協力くださったおかげで、懸念された経済の腰折れもほとんど見られませんでした。今後もTPPや集団的自衛権など、慎重な対応が求められる問題が続きます。それぞれの立場でも国民に丁寧な説明を尽くすことが重要であり、それが政治の原点です。



予算委員会 (2/21)

国会には衆・参両院に、常設の常任委員会と国会ごとに設置される特別委員会があります。案件は各委員会での専門的な質疑を経て本会議で審議されます。



サウジアラビア特別講演会を開催 (6/2・小松市)

はじめコメント  
日本にとって大切なパートナーシップを築いているサウジアラビアのアブドゥルアジーズ・トルキスタニ特命全権大使閣下を石川県にお招きできたことをうれしく思います。中東の高級な民族衣装のほとんどは石川県産であり、成長著しい中東の経済活動においては、石川県産の機械が活躍しています。今後も石川県が両国の外交経済関係に貢献できるよう努めたいと思います。



ラグビーワールドカップ2019 日本大会成功議員連盟総会 (11/30)

はじめコメント  
2019年に日本での開催が決定。森元首相を中心に取り組まれていくビッグな大会が、オリンピックのひとつ足先にあつてきます。これも、世界から親しまれる日本をアピールする大切な機会です。

# つなぐ



日本の未来は、ここから始まる

# つくる



経済産業委員会で質疑 (4/12)



東し合織クラスター総合展視察 松島経産副大臣と (5/21)



日本の課題を語りあう会 (6/19)

はじめコメント  
学生たちと議員によるディスカッション。グループごとに外交や経済などをテーマに語り合いました。広く若い世代の意見を国政に反映させていきたいと思っています。



下村文科大臣と (3/18) 麻生副総理と (4/15)

はじめコメント  
先輩議員の厳しく温かいアドバイスは政治家としての大きな財産です。感謝の気持ちで耳を傾ける一方、政治に対する若い感性とエネルギーを伝えたい・・・と張り切って話しました。



「中心市街地活性化法案」に伴う視察 (3/31)

はじめコメント  
経済産業委員会の視察で滋賀県長浜市を訪れました。その土地の個性を生かした地域づくりを推進し、地方の活性化をめざします。



オーストラリアとのPFI意見交換会 (4/11)

はじめコメント  
豪日経済委員会インフラ部会のメンバーとPFIについての意見交換会。私はPFI調査会の幹事を務めています。PFIとは民間の資金と知恵を使い公共施設を建設・運営することで、古くて新しい取り組みです。財政が厳しい現況にあつて、PFI先進国のオーストラリアの事例を参考にし、日本でも積極的に導入しなければなりません。またオーストラリアとはEPAなど今後とも経済協力を進めていくこととなりますので、良好な関係構築に努めていきます。

石川県には、すばらしい伝統工芸がたくさんあります。受け継がれてきた技術や、培われてきたものづくりの精神は、今の時代に合わせた新しい作品開発など新しい展開をしています。そんな魅力ある伝統工芸の普及に努めます。



円谷プロで丸焼のウルトラマンについて協議 (2/6)



自民党展示会産業議員連盟が始動 (5/6)

はじめコメント  
展示会(見本市)に出展することで、地方の中小企業が商圏を広げることが少なくありません。また展示会は、それ自体が交流人口の拡大と大きな経済効果を生むビッグイベントです。しかし各国の展示会場の面積を比べると、東京ビッグサイトでも世界71位と諸外国に大きく遅れをとっています。手狭で出展できず商談の機会を失っていた中小企業を応援し、また、新しい産業を紹介するなど技術立国ニッポンの力をさらに強化促進するためにも、展示会産業の更なる拡大が求められています。

# まもる



小野寺防衛相を小松基地にお迎え (2/9)

はじめコメント  
国民の生命と財産を守り、重要な任務に携わる自衛隊。小松基地でも多くの隊員が活躍されています。その現場を小野寺防衛相が視察されました。災害の救援活動でも大きな貢献をされている自衛隊が、より安全に活動できる環境づくりが大切です。



加賀地区開発促進協議会の国土交通省陳情 (11/23)

はじめコメント  
国土交通省に小松高校の先輩である増田事務次官を訪問。北陸新幹線や南加賀の道路、河川の整備、また新規事業として能美根上スマートインターチェンジの整備など、重点事業の予算確保を要望しました。



高速増殖炉もんじゅ視察 (4/7)



党のインターネット番組「カフェスタ」出演 (1/28)

はじめコメント  
東日本大震災からの復興を考えるTEAM-11の活動で、被災地を訪ねた様子を仲間とともに報告。ライブで配信しました。



2014NEW環境展視察 (5/30)

はじめコメント  
東京ビッグサイトで開かれた環境展で風力発電の仕組みを試してみました。